

208
2
139



国立国会図書館 俳優見立五十三次 2編 208-139

ガラス使用



花も深花の河のくまをかぶる戦ふ原来地名
 ありて投あつめ固め帝中の旅りそや全額し
 以見負子幕開の柏子木子ヨリ一子ヨリ
 ちよひとあつめと高覧を備ふ存が先
 何ぞあつめとあつめとあつめとあつめと
 鈴屋の主人
 梅暮里古之我哉也
 可也



舞坂 一り
小松屋宗七

濱松 二り
先利屋宗七

滑出
新平
コウ
宗七の娘

潮風
多
心光
扇
嘉海
名人

故
家橋





白須賀
又

名も
棘まう
やん猫
梅まの

荒井
小女郎

無難や
わづらひの
糸
あし
魚子





吉田
夕霧

於の
骨
申
病

梅
孝



二川
石川友市

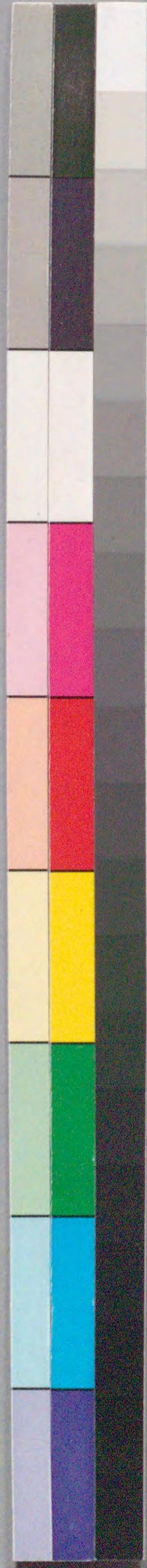
木
野
異
戀
火
板

米
井









葉枝
 裕
 風や
 ねもの
 藍
 鳴海
 人丸
 十
 十

竹子
 かき
 有明
 抽
 池鯉鮒
 あり平
 十
 十











黄雀
 折の字
 かるん
 風吹
 時を
 時を

坂の下
 坂の下
 坂の下

紫糸
 故
 子姑を
 怪也
 地蔵の
 かるん
 めり

関
 小万
 一
 万









京都
五右衛門

故 執 雀
花の 影
えんりま
欄干や
りゆ

大津
吃の又平

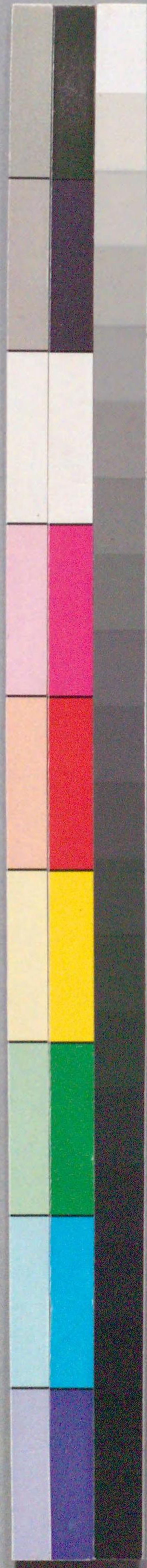
初
物の中
美少年
故 百 戯 園 梅 玉

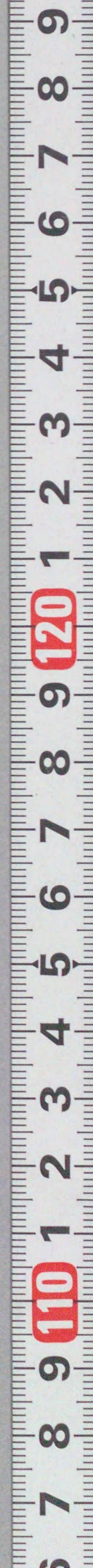
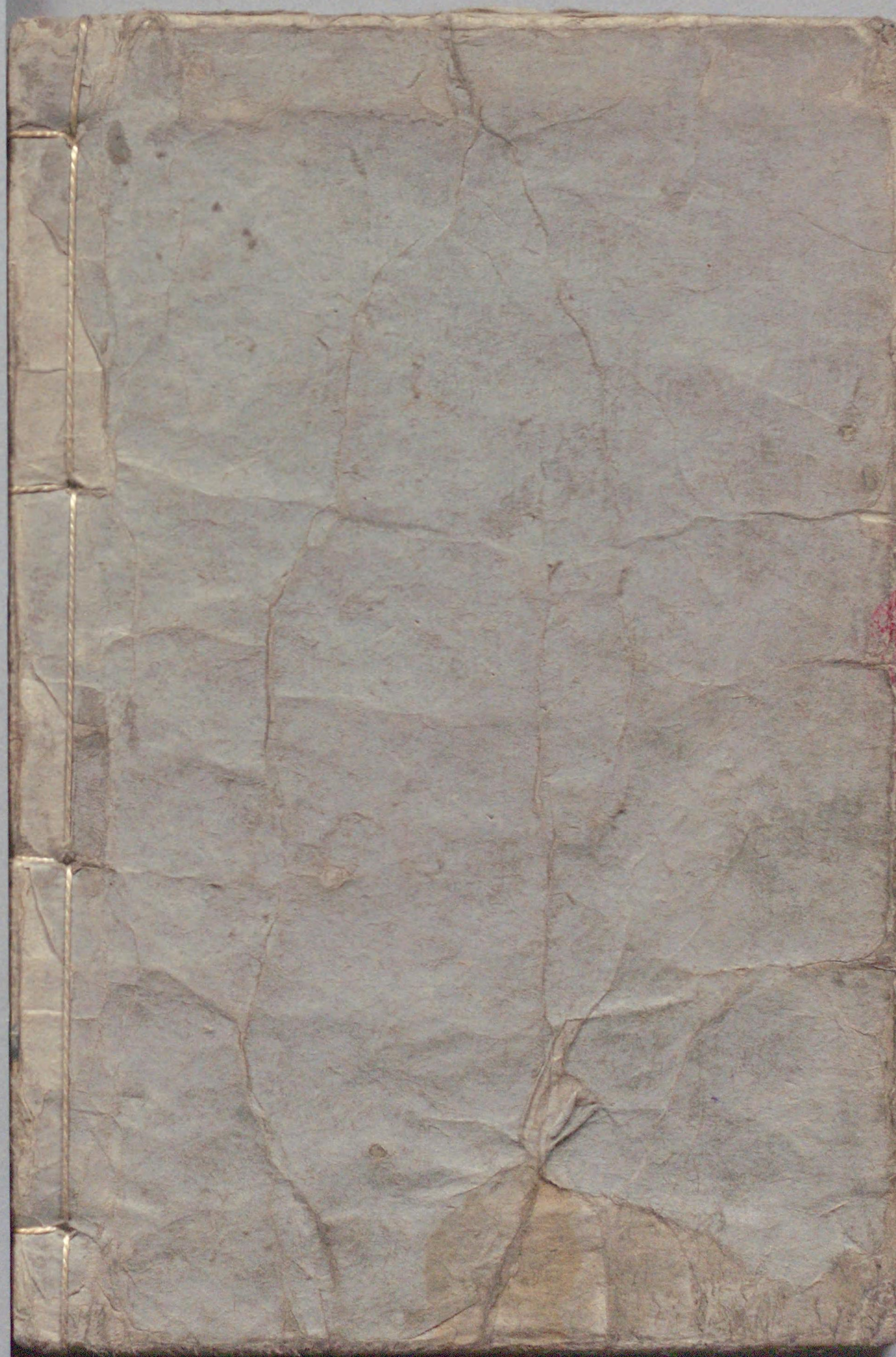
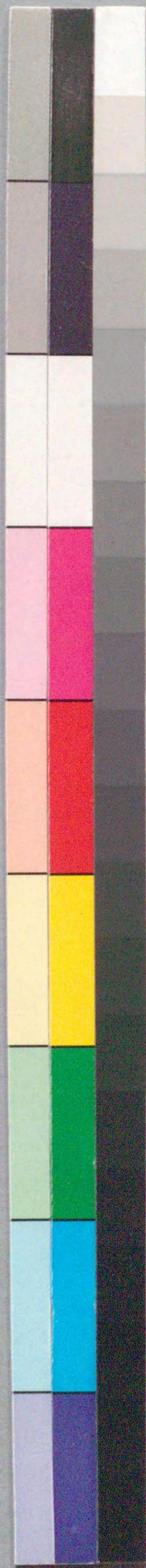


208
2
139



百余里の
松の影
松の影也





国立国会図書館 俳優見立五十三次 2編 208-139

ガラス使用